



ヨコハマまちかど政治

カネら版

発行 自民党かながわ1区支部
編集長 平木 茂
平成22年 2月 1日号

2010年
2月号
No.85

自民党

中区・磯子区・金沢区

神奈川1区
支部長

松本純



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

「ピンチはチャンスだ!」

1月24日の自民党大会で、谷垣総裁が高らかに宣言!

「ピンチはチャンスだ。わが党がもう一度、政治を担う緊張感、責任感、的確斬新な政策を取り戻すことで、国民のみなさまは、必ずわが党にもう一度政権を託そうと思ってくれるはずだ。今度の政権交代は災いを転じて福となす。国民から、わが党を鍛えなおし、新生復活するためのチャンスをいただいたとみるべきだ」

「一部の人間が利益を配分して、内輪の権力闘争に明け暮れる、もはやそんな自民党とはきっぱりと

決別する。国民から遠いところで政治が行われている自民党であってはならない。ここに集まったみなさまのすべてが、もっと知恵を絞り、もっと汗をかき、政権奪回をめざして一緒に戦おう」

谷垣総裁の気迫のこもった言葉に、会場は、国会議員のみならず集まった党员・党友全員の心が政権奪還に向けて1つにまとまっていくようでした。まさに、谷垣総裁の「みんなでやろうぜ」というキャッチフレーズに魂が注がれていくように感じました。党再生を目指して谷垣総裁が掲げた新しい旗を、目に見える形で必ず実現していきます。

「野村再生工場」と呼ばれた名監督、楽天の野村前監督がゲストスピーチをしました。「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし。負けて反省はするが、勝って反省はしない。そこに自民党の落とし穴があったのでは」というお話を神妙な気持ちで聞かせていただきました。

今年の党大会は、副幹事長として企画立案に携わりました。前日は、党本部を開放して、「政治とカネ」や「鳩山政権の予算編成」など、さまざまなテーマについて一般の党员・党友の方々と一緒に議論しました。わたしたちの目指した「開かれた党大会」にできたのではないかと考えています。

通常国会が1月18日に召集されました。鳩山総理大臣と民主党の小沢幹事長に政治とカネの疑惑がもたれている極めて異常な状況での国会となっていますが、谷垣総裁を先頭に積極果敢に闘って、予算案審議など、一刻も早い景気回復のための国会論戦を通じて、鳩山政権を衆議院の解散・総選挙に追い込んでいく覚悟です。



いま地域で
(人・まち・出来事)

ハマッ子はもっと海辺で遊びたい

「磯子臨海緑地」が今年4月に完成！



(写真提供：東京新聞)

NPO法人「ともに浜をつくる会」
石田 猛 理事長

「もっと海とふれあえる場所がほしい」という皆さんの声を
受けて始まった「磯子臨海緑地」の事業は、いよいよ今年4月、
多目的広場や草地広場など2ヘクタールが完成し、利用が始ま
ります。

埋め立てによって砂浜が消えた磯子区で、平成16年から始ま
ったこの海辺を生かしたまちづくり計画には、当初から熱心に進
めてきた地域の皆さんとともに、私も関わってきました。

皆さんが楽しめる親水空間をさらに広げたいと思っています。

☆石田さんは「次代に生きる子どもたちへ、さらに未来へ、きれいな
海辺を残しましょう」と訴えます。さわやかな海風を感じられる魅力
ある海辺づくりを、みなさんと一緒に進めていきましょう。

松本議員 活動の記録

2010年1月

- 4日●横浜市会新年賀詞交歓会
- 5日●中区賀詞交換会
●金沢区賀詞交歓会
- 6日●磯子消防出初式
●磯子区新年賀詞交換会
- 10日●朝比奈どんど焼き
- 11日●本牧1丁目中台町内会餅つき
- 12日●自民党横浜市連新春賀詞交歓会
- 18日●第174回通常国会開会式
●消費者問題特別委員会
- 20日●厚生労働部会勉強会
- 21日●予算委員会
- 23日●自民党全国幹事長会議
- 24日●第77回自民党定期党大会



▲1/5 中区賀詞交換会で、中区連合町内会の山田新会長の力強い挨拶がとても印象的でした。



▲1/6 杉田の公園をフルに活用し迫力ある実地訓練に見入りました。消防の皆さんの活動は素晴らしかったです。



▲1/10 朝比奈どんど焼きで、松飾りなどを燃やした火で縁起餅を焼いていただきました。無病息災をお祈りして。



▲1/11 本牧1丁目中台町内会の餅つき大会で、広志木材さんに子供が集まり、ビンゴ大会など楽しい一日でした。

みんなの声

●若い議員に頑張ってほしい、自民党の体質改革をして元気を出してほしい。自民党だ、民主党だと言っていないで、若い人たちが一緒になって議論をしていければと期待している。(磯子区女性)

●「小沢騒動」を見ていても、そのうち民主党はだめになるのだから、今こそ自民党は力を蓄えてほしい。政権を取り返す気迫が弱いように感じられて仕方がない。(中区男性)

永田町日記 地域の皆さんと本音で語り合おう「ふるさと対話集会」

谷垣総裁を先頭に党の幹部が全国各地に飛び、地域の皆さんとの「ふるさと対話集会」を開いています。私は副幹事長として、麻生太郎前総理とともに、奈良県吉野郡十津川村で開催された対話集会に参加し、地元の皆さんと意見交換しました。村の96%を森林で囲まれる十津川村の林業対策や、切り立つ山々にへばりつくように整備された道路の延長と安全確保対策が大きな課題となっていました。神奈川県内でも河野太郎さんが山北町で対話集会を持つなど、本音の議論を重ねています。多くの地域にフットワーク良く出かけ対話を広げていきますので声をかけてください。(純)

